



ウォルターズ・クルワー TeamMate 監査ソリューション

ING – TeamMate+ によるコンプライアンス



INGとTeamMateの関係は20年以上前に始まりました。同社は2003年にTeamMate AMの顧客として契約し、400人以上のスタッフを抱える内部監査部門をサポートしています。

その後、INGとTeamMateの信頼関係は、2020年にTeamMate+へのアップグレードが決定され、コンプライアンス リスクに関する保証を提供する部門であるコンプライアンス品質保証 (CQA) 機能の設置が決定されたことで、有意義なものとなりました。INGの新しいCQA部門は、次のような目標を掲げて活動しました。CQA部門は、グローバルな方法論、強化された報告基準による1つの作業方法を確立することを目指していました。CQA部門が設立された当時は、さまざまな文書がローカル ネットワークドライブに保存されていることが多々ありました。

そして、より堅牢で安全かつ持続可能なソリューションを確保するため、CQAはCQA手法に沿ったツールの導入可能性を検討しました。

TeamMateは最近、INGのグループコンプライアンス中央品質保証チームのリーダーであるエリック ヴァン デル ロイ氏と話す機会を得て、TeamMate+が、INGの新しいCQAプログラムに最適なエンドツーエンドの監査管理およびワークフロー ソリューションとして選択された経緯について聞くことができました。

スピードの必要性：数週間で本稼働

「私たちが受けたサポートのおかげで、実装プロセスは迅速かつスムーズに進みました。」

エリック ヴァン デル ロイ
グループコンプライアンス責任者
ING 中央品質保証チーム

リスクベースのコンプライアンス モニタリング プロセスが、すでにINGで実施されている内部監査プロセスと非常に類似していることを理解し、信頼できるプロバイダーであるTeamMateとの確立された関係を重視して、CQAチームの主な目的である「監査手法のサポート、レビューの促進と文書化、グローバルな報告書の作成、進捗状況の追跡など」を迅速化するために、2021年の終わり近くにTeamMate+が導入されました。

当初から、CQAチームにとって、コンプライアンス モニタリング ソリューションをタイムリーに開発することが重要でした。そのため、組織内ですでに実績のあるソリューションと連携することが有益でした。自動化やツール類を含むプロセス全体は、社内チームとウォルターズ・クルワー チームの強力な連携により、綿密に計画されました。CQAの要件は終始議論・評価され、約12週間で最初の本稼働が達成され、

その後数カ月にわたって追加の段階的ロールアウトが予定されました。TeamMate+がコンプライアンス モニタリングのレビューやイニシアチブをサポートできるように、グローバルCQAチームには適切なトレーニングが提供されました。また、チームは210人以上のアクティブなTeamMate+ユーザーを迅速に作成し、すべてを別のサーバーからホストすることができました。TeamMateとの既存の関係と良好な経験は、プロセスを協調的なものにし、迅速な実装につながりました。

TeamMate+を導入することで、グローバルなING CQAチームは、作業方法、文書化、レポートを強化し、ステークホルダーからの信頼を高めることができました。CQAは、実施したモニタリング活動とその結果をより明確に示すことができます。また、CQAチーム全体で統一された作業方法を確保することで、比較可能な結果、傾向分析、教訓を容易にすることも役立っています。



複雑なフレームワークを簡素化

銀行業界では、組織のさまざまな側面を考慮しなければならぬ複雑な規制枠組みのパラメータ内で作業を行うことは珍しくありません。TeamMate+のディメンション(組織内の階層や構造の管理)機能により、INGのグローバルCQAチームは、大規模で複雑な組織(INGのような)のさまざまな側面を捉え、コンプライアンス モニタリングレビューを通じて実施される作業にマッピングするよう設計された、複数の階層構造(地域、事業ライン、コンプライアンス枠組みなど)を作成することで、このプロセスを簡素化することができました。これにより、ING CQAは規制当局やその他のステークホルダーに対して、よりシームレスで効率的な方法で情報を提示できるようになりました。

また、業務計画のライブラリを作成し、それを参考にしながら、再利用可能な部分は再利用することで、同じことを繰り返し行う必要がなくなりました。これにより、さまざまなCQAチーム間の効率性と連携が向上しました。

「ディメンション情報は、既存の組織のコンプライアンス機能の構造をTeamMate+の中にマッピングし、将来の変更に対応するために使用されます。これは、コンプライアンス品質保証の対象領域である個々のエンティティに、コントロールと手順(ステップ)を関連づけるための基盤ととらえることができます。つまり、品質保証レビューのファイルの設定に使用されるということです。」

エリック ヴァン デル ロイ
グループコンプライアンス
中央品質保証チーム リーダー

今後のコラボレーション

CQAは、年間モニタリング計画を決定するために、エクセルベースの優先順位評価ツールを使用しています。このエクセルベースの評価に代わるものとして、ING/CQA、TeamMate、現地パートナーのBrightは、今後この評価を実施する可能性をさらに検討します。

その結果、統合されたモニタリング計画・実行ツールが得られるというメリットが生まれます。



コンタクトインフォメーション

日本
東京都港区三田1-3-31
FORECAST三田5階

詳細については、下記URLをご覧ください。
www.wolterskluwer.com/ja-jp/solutions/teammate

米国
4221 W Bopy Scout Blvd #500
Tampa, FL 3367 USA

ヨーロッパ・中東・南アフリカ
8th Floor 30 Chruchill Place
Canary Wharf London E14 5RE
United Kingdom
Phone: +44 20 3197 6566

アジアパシフィック
5 Shenton Way #20-01/03 UIC
Building Singapore 068808